

# 同志社國文学

第 19 号

ある近代文学研究者の軌跡……………玉井敬之(1)  
——羽仁新五の仕事について——

『傾城吉岡染』の方法……………山田和人(23)  
——松本治太夫正本『石川五右衛門』との比較を中心に——

---

視点……………向井芳樹(41)

---

平安時代仮名文学作品にみえる漢語動詞の一考察  
……………浅野敏彦(43)

重複形容詞の構成……………蜂矢真郷(55)

敬語接尾辞としての「御」の成立と展開……………吉野政治(68)

同志社大学国文学会